

パブリックコメントの意見概要

1 内容別件数

意見内容	件数	意見内容	件数
市民参加	50	庁舎統合	20
庁舎の位置	48	統合の時期	12
現庁舎	35	二庁舎体制の課題	12
素案の内容	24	今後の取組	5
庁舎規模	23	その他	38
市民サービス	22	計	289

2 意見に対する考え

内容	意見に対する考え
庁舎統合の必要性	○ 財政負担と業務効率、また、今後の行政需要への対応を踏まえると庁舎統合は必要と考えています。
統合方針の決定時期	○ 今年度中の統合方針の決定を目指し取り組んでいます。
庁舎の位置の決定	○ 現時点では、田無庁舎と保谷庁舎、新たな用地を選択肢としており、いずれかの案を想定しているわけではありません。 ○ 今年度中に庁舎の位置を含めた庁舎統合方針の決定を目指しています。
新たな用地の特定	○ 現段階で具体的な用地の特定は行っていませんが、庁舎規模から15,000㎡程度が必要であると考えています。
庁舎の規模	○ 目標としている平成35年度時点での将来人口や現状の規模、他市の事例を踏まえ20,000㎡としています。 ○ 今後検討を予定している基本構想等の段階で、庁舎の機能の検討とあわせ、規模について再検証する必要があります。
保谷庁舎の改修	○ 継続使用にあたっては、設備の老朽化に伴う更新や機能面の改善のため11億円程度のコストが必要となると試算しています。
保谷庁舎の耐用年数	○ 他の公共施設も含め、耐用年数は50年を一定の基準と考えており、現時点で今後の方策について検討する時期と考えています。
保谷庁舎の長寿命化	○ 長寿命化改修のコストや仮設庁舎が必要であることから、財政的に課題があると考えています。
二庁舎体制の継続	○ 財政負担や業務効率、市民サービスの視点とあわせ、少子高齢化等による行政需要の増大への対応を図るためにも、庁舎の統合整備は必要であると考えています。
暫定的な統合	○ 庁舎の統合整備にあたっては、保谷庁舎の老朽化の課題と田無庁舎の耐用年数を踏まえ、様々な方策について検討します。
市民参加	○ 引き続き、丁寧な情報提供と意見聴取に努めます。 ○ 統合方針案を作成した段階で、改めて説明会等を実施します。
市民サービス	○ 庁舎統合後の窓口サービスについては、出張所やコンビニエンスストアの活用等も含めあり方を再構築します。
その他提案	○ 頂いたご意見について検証し、改めて情報提供に努めます。